

- 初診外来受付時間…… [7:45～11:00]
自動受付機は、6:30からご利用いただけます。
- 自動精算機稼働時間… [7:00～20:00]
- 駐車場巡回バス……… [8:30～14:00]

面会制限の
お知らせ

感染防止のため、
面会（お見舞い）はできません。

地域がん診療連携 拠点病院（高度型）の役割

当院は、平成20年より地域がん診療連携拠点病院に、令和2年より地域がん診療連携拠点病院(高度型)に指定されています。

がん対策は、平成19年4月に施行されたがん対策基本法の基本理念に則り推進されています。そのなかで、厚生労働省は、全国どこでも質の高いがん医療を提供することができるよう、がん診療連携拠点病院の整備をすすめてきました。

地域がん診療連携拠点病院とは、我が国に多いがん（肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん、および乳がん）およびその他各医療機関が専門とするがんについて、手術、放射線治療、および化学療法を効果的に組み合わせた集学的治療および緩和ケアを提供する体制を有するとともに、各学会の診療ガイドラインに準ずる標準的治療等がん患者の状態に応じた適切な治療を提供しているとして指定されている病院です。

そのうち地域がん診療連携拠点病院(高度型)とは、国が指定するがん診療拠点病院等のなかから、地域の中で特に質の高いがん医療を提供する医療機関として指定するものです。



基本理念

すべては患者さんのために

私たちは地域の皆さまの健康を守るために、常に研鑽に努め、医学的にも経済的にも社会的にも適正な模範的医療を提供します。

地方独立行政法人
総合病院 国保旭中央病院



動脈硬化と動脈硬化性疾患

家庭で役立つ
健康
豆知識

「動脈硬化」という言葉は、おそらくどなたでも聞いたことがあると思います。では、「動脈硬化性疾患」となるとどうでしょう？おそらく、どんな病気があるかと聞かれても、多くの人はすぐには思いつかないかもしれません。実はこの「動脈硬化性疾患」こそ、私たちが長生きすればするほど、避けられない病気なのです。なぜなら、元となる「動脈硬化」は加齢とともに進みやすい病態であるからです。



血管は「動脈」と「静脈」に区別され、心臓から末梢臓器に血液を送る血管を「動脈」、末梢臓器から心臓に血液を戻す血管を「静脈」と呼びます。動脈は高い圧を受けるので、その壁は静脈に比べて、厚くて弾力がある構造になっています。言い方を変えれば、動脈は常に圧力というストレス（負担）にさらされていることとなります。しかし、動脈自体はそのストレスを軽減し、損傷をすぐに修復するような仕組みを備えているため、圧ストレスだけで動脈硬化が進むわけではありません。長年の研究から、喫煙、運動不足、肥満、高血圧、糖尿病、脂質異常症（コレステロールや中性脂肪が高い）があると動脈硬化がより早く進行してしまうことがわかっています。

動脈硬化の本態は、動脈の壁にコレステロールが溜まっていくこと（動脈硬化性プラーク）で、動脈内腔が狭くなり、そのプラークに破綻（傷）ができることをきっかけに血栓（血の固まり）ができて動脈が閉塞（血流途絶）してしまうというものです。代表的な病気としては、脳梗塞、狭心症、心筋梗塞、末梢動脈疾患（閉塞性動脈硬化症）があります。いずれも命取りになりかねない重篤な病気です。

動脈硬化性疾患で最も大切なことは『動脈硬化を防ぐ』ことです。禁煙し、適度な運動により適正な体重を維持し、高血圧や糖尿病、脂質異常症をしっかりと治療していくことが何より大切です。心配な方は是非担当医にご相談ください。

【動脈硬化を起こしやすい要因】

喫煙、運動不足、肥満、高血圧、糖尿病、脂質異常症（コレステロールや中性脂肪の高値）、家族歴など

【動脈硬化性疾患】

脳梗塞、狭心症、心筋梗塞、末梢動脈疾患（閉塞性動脈硬化症）、大動脈弁狭窄症、大動脈瘤など